

京都薬科大学履修規程

(平成18年度以降入学生適用)

(課程の履修)

第1条 この規程は、京都薬科大学学則（以下「学則」という）第36条の規定に基づき、授業科目の履修に関する詳細を定める。

(授業科目と単位数)

第2条 学則別表第1に示す各授業科目の配当年次は、この規程の別表第1に示すとおりとする。

2 授業科目は原則として、配当されている学年次において履修しなければならない。

3 学則第32条に規定された卒業に必要な最少単位数の詳細は、この規程の別表第2に示すとおりとする。

4 各学年次において履修する授業科目の種類、時間および担当教員は学期の始めに公示する。ただし、特別講義は、その都度これを定める。

(授業出席の義務)

第3条 履修を許可された授業には、出席しなければならない。正当な理由なく実習を欠席した者は、当該科目を不合格とする。

2 病気その他やむを得ない理由で授業を欠席した者は、その理由を証明する書類を添えて、速やかに所定の欠席届を提出しなければならない。

(選択科目の履修)

第4条 履修する選択科目は、各学期の始めの指定された期間内に教務部に登録しなければならない。なお、履修登録後の選択科目の追加や変更は原則として認めない。

2 履修登録をしていない選択科目については、受講および受験できない。

3 再試験受験願を提出していない者は、履修した選択科目を放棄したものとする。

第5条 授業科目の種類によって学修人員を制限する必要があるときは、適当な方法により許容人員を定めることがある。

(総合薬学研究等)

第6条 3～6学年次における総合薬学研究、総合薬学演習、薬学演習の履修方法は、次の各号のとおりとする。

(1) 3学年次の指定する期間内に、総合薬学研究または総合薬学演習のいずれかを選択しなければならない。

(2) 選択確定後の履修科目の変更は原則として認めない。

(3) 総合薬学研究及び総合薬学演習を履修する所属教室等の変更は原則として認めない。

(4) 薬学演習を履修するように指名された者は、総合薬学研究Dおよび総合薬学演習Dを履修できない。

2 前項の手続きによる決定は、各教室等の収容定員等を考慮して行う。

(試験の種類)

第7条 試験は定期試験、臨時試験、追試験および再試験に分ける。

(定期試験および臨時試験)

第8条 定期試験は前期および後期の各学期末に行う。

2 前項のほか、必要に応じ、臨時試験を行うことがある。

(追試験)

第9条 追試験は、定期試験、前々年次科目再試験および6年次生の当該年次科目再試験を受験できなかった場合に、次の各号の一に該当する者に対し、本人からの願出により、許可を得た者について行う。

(1) 病気により欠席した者

(2) 1親等及び2親等の親族並びに配偶者の死亡により欠席した者

ア 1親等の親族および配偶者の場合 7日以内

イ 2親等の親族の場合 5日以内

(いずれも日数は、死亡の翌日から起算する)

(3) 1親等の親族の危篤により欠席した者

(4) 罹災のために欠席した者

(5) 交通機関のストライキ及び事故で欠席した者

(6) 就職試験、大学院入学試験、学則第59条により学長の許可を受けた他大学転入学試験および他大学編入学試験を受験するために欠席した者

2 追試験を受けようとする者は、教務課へ連絡のうえ、事後速やかに所定の手続をとらなければならない。手続きの方法は、受験できなかった授業科目の試験日(病気等で継続して受験できなかったときは、その最終の日)の翌日から起算して1週間以内に欠席届及び追試験許可願に理由を明記し、かつ次の各号の一に掲げる書類を添えて、学長に願出しなければならない。

(1) 医師の診断書(加療期間の明記されたもの)

(2) 死亡に関する公的証明書

(3) 危篤に関する医師の診断書又は親族の申立書

(4) 罹災を証明する関係機関の証明書

(5) 交通機関の証明書

(6) 受験先の証明書又は通知書

3 定期試験の追試験は、当該年次科目再試験をもって代えるものとする。

4 定期試験の追試験の成績は、学則第35条の規定にかかわらず、最高点を80点とし、59点以下を不合格とする。

5 追試験の再試験および追試験は行わない。

(再試験)

第10条 再試験は、次の各号の科目について行う。

(1) 当該年次不合格の講義科目、専門基礎演習、薬学特別演習および共用試験演習

(2) 前年次未修得講義科目

(3) 前々年次未修得講義科目

2 実習、実技および前項(1)以外の演習科目の再試験は行わない。

3 1年次から3年次については、当該年次必修講義科目の再試験受験許可科目数は、その上限を前期科目5科目、後期科目5科目とする。なお、受験科目の選定は受験者が行う。

4 当該年次科目再試験は前期および後期に行う。ただし、4年次については当該年次科目追試験および再試験の結果、不合格となった講義科目について学年末にも再試験を実施する。

- 5 前年次未修得講義科目および前々年次未修得講義科目の再試験実施時期は、その都度決定する。
- 6 再試験の成績は、学則第 35 条の規定にかかわらず、最高点を 69 点とし、59 点以下を不合格とする。
- 7 再試験を受験する者は、所定の期日内に再試験受験願を教務課に提出しなければならない。
- 8 再試験受験料は、1 科目につき 2,000 円とする。なお、再試験受験願提出期限後の受験料は、1 科目につき 3,000 円とする。
- 9 第 9 条の規定に該当しない再試験の追試験は行わない。

(共用試験)

第 11 条 共用試験は C B T (Computer Based Testing) および O S C E (Objective Structured Clinical Examination) によって行う。

- 2 共用試験は第 4 年次に行う。
- 3 (削除)
- 4 第 5 年次配当の「病院・薬局で学ぶ」科目を履修するには、共用試験に合格しなければならない。
- 5 共用試験の不合格者については、再試験を行う。
- 6 共用試験を受験できなかった場合に、第 9 条の定めるところにより追試験を行う。

(成績の評価)

第 12 条 成績の評価は、筆記試験または口述試験で行う。

- 2 前項のほか、成績の評価は、日常の学修状況(出席状況、報告書提出、実技、コンピュータ活用を含む)を考慮して、行うことがある。

(進 級)

第 13 条 進級は、各学年次末までに次の各号に定める条件を充たさなければならない。

- (1) 第 1 年次にあつては、次の条件をそれぞれ充たすこと。
 - ア 1 年次必修講義科目の未修得が 4 科目 6 単位以内であること。
 - イ 当該年次に配当された実習(早期体験学習)・実技および演習科目をすべて修得すること。
- (2) 第 2 年次にあつては、次の条件をそれぞれ充たすこと。
 - ア 1 年次および 2 年次必修講義科目の未修得が 2 科目 3 単位以内であること。
 - イ 当該年次に配当された実習・演習科目をすべて習得すること。
- ウ (削除)
- (3) 第 3 年次にあつては、次の条件をそれぞれ充たすこと。
 - ア 2 年次および 3 年次必修講義科目の未修得が 4 科目 6 単位以内であること。
 - イ 当該年次に配当された必修実習科目および 1 年次必修講義科目をすべて修得すること。
 - ウ 「人と文化」の選択科目から 4 科目 6.0 単位以上を修得すること。
- (4) 第 4 年次にあつては、次の条件をそれぞれ充たすこと。
 - ア 2~4 年次の必修講義科目をすべて修得すること。
 - イ 当該年次に配当された実習・演習科目をすべて修得すること。
 - ウ 「外国語科目」の選択科目から 2 科目 3.0 単位以上を習得すること。
 - エ 総合薬学研究 A・B または総合薬学演習 A・B を修得すること。

オ 共用試験に合格すること。

(5) 第5年次にあつては、当該年次に配当された必修実習科目を修得すること。

第14条 (削除)

(卒業)

第15条 卒業の要件は、本学に6年以上在学し、学則第32条に規定する単位を修得することとする。

(留年)

第16条 第13条又は第15条の規定に抵触し、進級ができなかった場合又は卒業できなかった場合を留年という。

2 留年した学生の既修得単位は認める。

3 留年した学生の未修得科目については、原則として再履修し、当該授業科目の定期試験を受けなければならない。その評点は、学則第35条の規定を適用する。

(試験日程)

第17条 定期試験、再試験および追試験の日程は教授会において決定し、試験1週間前までに教務部から発表する。ただし、臨時試験は担当教員が随時発表する。

(受験心得)

第18条 受験には学生証又は仮学生証を、追・再試験の場合についてはこれに加え、追・再試験許可書を机上に提示しなければならない。

2 試験開始10分前までに試験室に入ること。

3 遅刻は30分までは認める。

4 試験開始後35分以内及び試験終了前の5分間は退室してはならない。

5 定期試験、追・再試験に関わらず、試験において不正行為を行った場合は、当該学期に受験しなければならない講義科目（前年次・前々年次科目を含む）についてすべて無効とし、その単位は認めない。また、以降当該学期中の試験については受験中止とする。

6 試験終了後の退室は監督教員の指示に従わなければならない。

7 試験を欠席したときは、速やかに科目担当教員および教務課へ欠席届を提出しなければならない。

(台風・交通機関のストライキ等の場合の授業・試験の取扱いについて)

第19条 JR西日本又は京阪電車のいずれかがストライキにより運行停止となった場合の授業・試験については、次のとおりとする。

ストライキ解除時刻	授業・試験の取扱い
午前7時までに解除された場合	平常どおり授業・試験を行う
午前7時から午前10時までに解除された場合	午前中は休講、午後から授業を行う ※試験は予備日に振り替える
午前10時現在解除されない場合	全授業休講 ※試験は予備日に振り替える

第20条 台風接近により京都・亀岡区域に「暴風警報」が発令された場合の授業・試験については、次のとおりとする。

警報解除時刻*1	授業・試験の取扱い
午前7時までに解除された場合	平常どおり授業・試験を行う
午前7時から午前10時までに解除された場合	午前中は休講、午後から授業を行う 試験は予備日に振り替える*2
午前10時現在解除されない場合	全授業休講 試験は予備日に振り替える*2

*1 不明なときは、(075) 177 (天気予報) に問い合わせること。

*2 試験の振替えは、その週の土曜日に振り替えて行う。ただし、最後の週の場合は試験予備日に振り替えて行う。なお、試験時間は試験日程どおりとする。

第21条 この規程に定めるもののほか、この規程の実施に関して必要な事項は教授会の議を経て学長が定める。

附 則

- 1 この規程は、平成7年4月1日から施行し、平成7年度入学生から適用する。
- 2 平成6年度以前の入学生については、なお、従前の例による。

(中 略)

附 則

- 1 この規程（一部改正）は、平成15年4月1日から施行する。
- 2 平成15年度2年次生に対する第3条の適用については、同条中「別表第1」を「別表第1-2」とし、同条中「別表第2」を「別表第2-2」とする。
- 3 平成15年度3年次生に対する第3条の適用については、同条中「別表第1」を「別表第1-3」とし、同条中「別表第2」を「別表第2-3」とする。
- 4 平成15年度4年次生に対する第3条の適用については、同条中「別表第1」を「別表第1-4」とし、同条中「別表第2」を「別表第2-4」とする。

附 則

- 1 この規程（一部改正）は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程（一部改正）は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 平成16年度2年次生に対する第3条の適用については、同条中「別表第1」を「別表第1-2」とし、同条中「別表第2」を「別表第2-2」とする。
- 3 平成16年度3年次生に対する第3条の適用については、同条中「別表第1」を「別表第1-3」とし、同条中「別表第2」を「別表第2-3」とする。
- 4 平成16年度4年次生に対する第3条の適用については、同条中「別表第1」を「別表第1-4」とし、同条中「別表第2」を「別表第2-4」とする。
- 5 平成15年度以前の入学生に対する第11条の適用については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規程（一部改正）は、平成17年4月1日から施行する。
- 2 平成17年度2年次生に対する第3条の適用については、同条中「別表第1」を「別表第1-2」とし、同条中「別表第2」を「別表第2-2」とする。

- 3 平成 17 年度 3 年次生に対する第 3 条の適用については、同条中「別表第 1」を「別表第 1-3」とし、同条中「別表第 2」を「別表第 2-3」とする。
- 4 平成 17 年度 4 年次生に対する第 3 条の適用については、同条中「別表第 1」を「別表第 1-4」とし、同条中「別表第 2」を「別表第 2-4」とする。
- 5 平成 15 年度以前の入学生に対する第 11 条および第 12 条の適用については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規程（一部改正）は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 18 年度 2 年次生に対する第 2 条の適用については、同条中「別表第 1」を「別表第 1-2」とし、同条中「別表第 2」を「別表第 2-2」とする。
- 3 平成 18 年度 3 年次生に対する第 2 条の適用については、同条中「別表第 1」を「別表第 1-3」とし、同条中「別表第 2」を「別表第 2-3」とする。
- 4 平成 18 年度 4 年次生に対する第 2 条の適用については、同条中「別表第 1」を「別表第 1-4」とし、同条中「別表第 2」を「別表第 2-4」とする。
- 5 平成 17 年度以前の入学生については、なお従前の例による。
- 6 追試験に関する第 9 条第 1 項第 6 号および第 9 条第 4 項の規定は平成 17 年度以前の入学生にも適用する。

附 則

この規程（一部改正）は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 この規程（一部改正）は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 19 年度 2 年次生に対する第 2 条の適用については、同条中「別表第 1」を「別表第 1-2」とする。
- 3 平成 19 年度 3 年次生に対する第 2 条の適用については、同条中「別表第 1」を「別表第 1-3」とし、同条中「別表第 2」を「別表第 2-2」とする。
- 4 平成 19 年度 4 年次生に対する第 2 条の適用については、同条中「別表第 1」を「別表第 1-4」とし、同条中「別表第 2」を「別表第 2-2」とする。
- 5 平成 17 年度以前の入学生については、なお従前の例による。
- 6 追試験に関する第 9 条第 1 項第 6 号および第 9 条第 4 項の規定は平成 17 年度以前の入学生にも適用する。

附 則

- 1 この規程（一部改正）は、教室の名称変更に関する規程にもとづき、平成 20 年 2 月 1 日から施行し、平成 19 年 4 月 1 日から適用する。

附 則

- 1 この規則（一部改正）は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 20 年度 2 年次生に対する第 2 条の適用については、同条中「別表第 1」を「別表第 1-2 とする」。
- 3 平成 20 年度 3 年次生に対する第 2 条の適用については、同条中「別表第 1」を「別表第 1-3 とする」。

- 4 平成20年度4年次生に対する第2条の適用については、同条中「別表第1」を「別表第1-4とする」。
- 5 平成17年度以前の入学生については、なお、従前の例による。
- 6 追試験に関する第9条第1項第6号および第9条第4項の規定は平成17年度以前の入学生にも適用する。

附 則

- 1 この規則（一部改正）は、平成20年7月17日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則

- 1 この規則（一部改正）は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 平成21年度2年次生に対する第2条の適用については、同条中「別表第1」を「別表第1-2とする」。
- 3 平成21年度3年次生に対する第2条の適用については、同条中「別表第1」を「別表第1-3とする」。
- 4 平成21年度4年次生に対する第2条の適用については、同条中「別表第1」を「別表第1-4とする」。
- 5 平成17年度以前の入学生については、なお、従前の例による。
- 6 追試験に関する第9条第1項第6号、第9条第4項及び受験心得に関する第18条第5項の規定は平成17年度以前の入学生にも適用する。

附 則

- 1 この規則（一部改正）は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 平成22年度2年次生に対する第2条の適用については、同条中「別表第1」を「別表第1-2とする」。
- 3 平成22年度3年次生に対する第2条の適用については、同条中「別表第1」を「別表第1-3とする」。
- 4 平成22年度4年次生に対する第2条の適用については、同条中「別表第1」を「別表第1-4とする」。
- 4 平成22年度5年次生に対する第2条の適用については、同条中「別表第1」を「別表第1-5とする」。
- 5 平成17年度以前の入学生については、なお、従前の例による。
- 6 追試験に関する第9条第1項第6号、第9条第4項及び受験心得に関する第18条第5項の規定は平成17年度以前の入学生にも適用する。

年次別授業科目および単位

【別表第1】

(2010年度1年次生)

区分	授業科目	単位数		開設年次および単位数						備 考	卒業要件		
		必修	選択	1	2	3	4	5	6				
ヒューマニズム	生命の倫理	●		1.5								・ヒューマニズム 必修:4.5単位	
	医療の担い手としてのこころ構え	●			1.5								
	コミュニケーションズ	●					1.5						
ヒューマニズム計		4.5		1.5	1.5		1.5						
イントロダクション	薬学への招待	●		1.5								・イントロダクション 必修:3.0単位	
	早期体験学習	●		1.5									
	イントロダクション計	3.0		3.0									
人と文化	ITA	●		1.5								・人と文化 必修:3.0単位 選択:4科目6.0単位以上	
	ITB	●		1.5									
	哲学的人類学		○	1.5									
	文学		○	1.5									
	法学		○	1.5									
	日本国憲法		○	1.5									
	現代社会と人権		○	1.5									
	コミュニケーション学と談話分析		○	1.5									
	現代の世界と日本の歩み		○	1.5									
	地域社会の歴史と文化		○	1.5									
	外国文学		○	1.5									
	科学史		○	1.5									
	医療と社会		○	1.5									
	比較文化論		○	1.5									
特別講義		○			2						やさしい身のまわりの化学		
特別講義		○			2						病気を診る I		
特別講義		○			2						病気を診る II		
人と文化計		3.0	24.0	27									
基礎演習科目	基礎演習(PBLチュートリアル)	●		1.5								・基礎演習科目 必修:1.5単位	
基礎演習科目計		1.5		1.5									
外国語科目	英語 I A	●		1.5								・外国語科目 必修:15.0単位 選択:2科目3.0単位以上	
	英語 I B	●		1.5									
	英語 I C	●		1.5									
	英語 I D	●		1.5									
	英語 II A	●			1.5								
	英語 II B	●			1.5								
	英語 II C		○		1.5								講読
	英語 II D		○		1.5								会話
	英語 II E		○		1.5								TOEIC
	英語 II F		○		1.5								講読
	英語 II G		○		1.5								会話
	英語 II H		○		1.5								TOEIC
	ドイツ語 I A	●		1.5									
	ドイツ語 I B	●		1.5									
ドイツ語 II A		○		1.5									
ドイツ語 II B		○		1.5									
実用薬学英語A	●					1.5							
実用薬学英語B	●					1.5							
外国語科目計		15	12	9	15	3							
科体目育	体育実技	●		1								・体育科目 必修:2.5単位	
	健康科学	●		1.5									
	体育科目計	2.5		2.5									

【別表第1】

(2010年度1年次生)

区分	授業科目	単位数		開設年次および単位数						備 考	卒業要件	
		必修	選択	1	2	3	4	5	6			
専門基礎科目	物理学A	●		1.5								・専門基礎科目 必修:16.0単位
	物理学B	●		1.5								
	有機化学A	●		1.5								
	生物学A	●		1.5								
	生物学B	●		1.5								
	微分学・積分学A	●		1.5								
	微分学・積分学B	●		1.5								
	統計学	●			1.5							
	専門基礎演習A	●		1								
	専門基礎演習B	●		1								
	専門基礎演習C	●			1							
	専門基礎演習D	●			1							
専門基礎科目計		16		12.5	3.5							
薬学専門教育科目	有機化学B	●		1.5								
	有機化学C	●			1.5							
	有機化学D	●			1.5							
	分子薬品化学A	●				1.5						
	分子薬品化学B	●				1.5						
	天然医薬品学A	●				1.5						
	天然医薬品学B	●				1.5						
	漢方医薬学A	●					1.5					
	漢方医薬学B	●					1.5					
	医薬開発論A	●					1.5					
	医薬開発論B	●					1.5					
	医薬開発論C	●					1.5					
	物理化学A	●			1.5							
	物理化学B	●			1.5							
	物理化学C	●				1.5						
	分析化学	●			1.5							
	生命錯体化学	●			1.5							
	機器分析学A	●			1.5							
	機器分析学B	●				1.5						
	臨床分析学	●				1.5						
	ヒトの成り立ち	●		1.5								
	ヒトの機能調節A	●			1.5							
	ヒトの機能調節B	●			1.5							
	免疫学	●				1.5						
	微生物学	●			1.5							
	感染症学	●			1.5							
	化学療法学	●					1.5					
	生化学A	●			1.5							
	生化学B	●			1.5							
	生化学C	●				1.5						
	社会・集団と健康	●			1.5							
	栄養と健康	●			1.5							
	生活環境と健康	●					1.5					
化学物質の生体への影響	●					1.5						
薬理学A	●			1.5								
薬理学B	●					1.5						
薬理学C	●					1.5						
薬理学D	●						1.5					
薬物治療学A	●					1.5						
薬物治療学B	●					1.5						
薬物治療学C	●						1.5					
薬物治療学D	●						1.5					
薬物治療学E	●						1.5					
薬物治療学F	●						1.5					

【別表第1】

(2010年度1年次生)

区分	授業科目	単位数		開設年次および単位数						備 考	卒業要件	
		必修	選択	1	2	3	4	5	6			
薬学専門教育科目	薬物動態学A	●					1.5				・薬学専門教育科目 必修:122.0単位 選択:12.5単位*1 ※1 薬学専門教育科目の選択科目履修方法は次のとおり。 1. 総合薬学研究を選択した場合 ・総合薬学研究 9.5単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 1.0単位 計 12.5単位 <薬学演習に指名された場合> ・総合薬学研究 7.5単位 ・薬学演習 2.0単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 1.0単位 計 12.5単位 2. 総合薬学演習を選択した場合 ・総合薬学演習 7.5単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 3.0単位 計 12.5単位 <薬学演習に指名された場合> ・総合薬学演習 5.5単位 ・薬学演習 2.0単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 3.0単位 計 12.5単位	
	薬物動態学B	●					1.5					
	薬剤学A	●					1.5					
	薬剤学B	●					1.5					
	薬剤学C	●					1.5					
	臨床情報学	●					1.5					
	テーラーメイド薬物治療学	●					1.5					
	調剤学	●					1.5					
	地域薬局学	●					1.5					
	病院薬学A	●					1.5					
	病院薬学B	●					1.5					
	薬事法規・制度	●					1.5					
	薬剤経済学	●					1.5					
	先端薬学概論	先端有機化学概論		○						1		
		先端創薬学概論		○						1		
		先端生命分子機構学概論		○						1		
		先端生物無機化学概論		○						1		
		先端衛生薬学概論		○						1		
		先端分子生物学概論		○						1		
		先端臨床薬学概論		○						1		
		先端病態科学概論		○						1		
	専門薬剤師概論	先端薬理学概論		○						1		
		先端薬物動態学概論		○						1		
		先端臨床医学概論		○						1		
		がん化学療法概論		○						1		
		栄養管理概論		○						1		
		院内感染概論		○						1		
		緩和医療概論		○						1		
精神医学概論			○						1			
漢方医療概論		○						1				
臨床治験管理学概論		○						1				
薬学専門教育科目計		85.5	18.0	3	24	27	31.5	18				
薬学専門教育科目実習等	分析化学実習	●			0.5							
	生化学実習	●			1							
	微生物学実習	●			0.5							
	物理化学実習	●			0.5							
	機器分析学実習	●			0.5							
	有機化学・天然医薬品学実習	●				1.5						
	食品・環境衛生学実習	●				1						
	薬理学実習	●				1						
	薬剤学・薬物動態学実習	●				1						
	共用試験演習	●					2					
	薬学特別演習	●							3			
	病院・薬局へ行く前に	●					4					
	病院・薬局で学ぶ	●						20				
	総合薬学研究A		○			1.5						
	総合薬学研究B		○				1.5					
	総合薬学研究C		○					4.5				
	総合薬学研究D		○						2			
	総合薬学演習A		○			1						
	総合薬学演習B		○				1					
	総合薬学演習C		○					3.5				
総合薬学演習D		○						2				
薬学演習		○						2	指名制			
薬学専門教育科目実習等計		36.5	19.0		3	7	8.5	28	9			

(注) 1. ●印は必修科目 ○印は選択科目

2. 授業科目および履修学年については変更することがある。

年次別授業科目および単位

【別表第1-2】

(2010年度2年次生)

区分	授業科目	単位数		開設年次および単位数						備 考	卒業要件	
		必修	選択	1	2	3	4	5	6			
ヒューマニズム	生命の倫理	●		1.5								・ヒューマニズム 必修:4.5単位
	医療の担い手としてのこころ構え	●			1.5							
	コミュニケーションズ	●					1.5					
ヒューマニズム計		4.5		1.5	1.5		1.5					
イントロダクション	薬学への招待	●		1.5								・イントロダクション 必修:3.0単位
	早期体験学習	●		1.5								
	イントロダクション計	3.0		3.0								
人と文化	ITA	●		1.5								・人と文化 必修:3.0単位 選択:4科目6.0単位以上
	ITB	●		1.5								
	哲学的人類学		○	1.5								
	文学		○	1.5								
	法学		○	1.5								
	日本国憲法		○	1.5								
	現代社会と人権		○	1.5								
	コミュニケーション学と談話分析		○	1.5								
	現代の世界と日本の歩み		○	1.5								
	地域社会の歴史と文化		○	1.5								
	外国文学		○	1.5								
	科学史		○	1.5								
	医療と社会		○	1.5								
	比較文化論		○	1.5								
	特別講義		○		2						やさしい身のまわりの化学	
特別講義		○		2						病気を診る I		
特別講義		○		2						病気を診る II		
特別講義		○		2						機能分子入門 (2010年度以降は開講しない)		
人と文化計		3.0	26.0	29								
基礎演習科目	基礎演習(PBLチュートリアル)	●		1.5								・基礎演習科目 必修:1.5単位
基礎演習科目計		1.5		1.5								
外国語科目	英語 I A	●		1.5							会話	・外国語科目 必修:15.0単位 選択:2科目3.0単位以上
	英語 I B	●		1.5								
	英語 I C	●		1.5							会話	
	英語 I D	●		1.5								
	英語 II A	●			1.5							
	英語 II B	●			1.5							
	英語 II C		○		1.5						講読	
	英語 II D		○		1.5						会話	
	英語 II E		○		1.5						TOEIC	
	英語 II F		○		1.5						講読	
	英語 II G		○		1.5						会話	
	英語 II H		○		1.5						TOEIC	
	ドイツ語 I A	●		1.5								
	ドイツ語 I B	●		1.5								
	ドイツ語 II A		○		1.5							
	ドイツ語 II B		○		1.5							
	実用薬学英語A	●					1.5					
	実用薬学英語B	●					1.5					
外国語科目計		15	12	9	15	3						
体育科目	体育実技	●		1								・体育科目 必修:2.5単位
	健康科学	●		1.5								
	体育科目計	2.5		2.5								

【別表第1-2】

(2010年度2年次生)

区分	授業科目	単位数		開設年次および単位数						備 考	卒業要件
		必修	選択	1	2	3	4	5	6		
専門基礎科目	物理学A	●		1.5							・専門基礎科目 必修:16.0単位
	物理学B	●		1.5							
	有機化学A	●		1.5							
	生物学A	●		1.5							
	生物学B	●		1.5							
	微分学・積分学A	●		1.5							
	微分学・積分学B	●		1.5							
	統計学	●			1.5						
	専門基礎演習A	●		1							
	専門基礎演習B	●		1							
	専門基礎演習C	●			1						
	専門基礎演習D	●			1						
専門基礎科目計		16		12.5	3.5						
薬学専門教育科目	有機化学B	●		1.5							
	有機化学C	●			1.5						
	有機化学D	●			1.5						
	分子薬品化学A	●				1.5					
	分子薬品化学B	●				1.5					
	天然医薬品学A	●				1.5					
	天然医薬品学B	●				1.5					
	漢方医薬学A	●					1.5				
	漢方医薬学B	●					1.5				
	医薬開発論A	●					1.5				
	医薬開発論B	●					1.5				
	医薬開発論C	●					1.5				
	物理化学A	●			1.5						
	物理化学B	●			1.5						
	物理化学C	●				1.5					
	分析化学	●			1.5						
	生命錯体化学	●			1.5						
	機器分析学A	●			1.5						
	機器分析学B	●				1.5					
	臨床分析学	●				1.5					
	ヒトの成り立ち	●		1.5							
	ヒトの機能調節A	●			1.5						
	ヒトの機能調節B	●			1.5						
	免疫学	●				1.5					
	微生物学	●			1.5						
	感染症学	●			1.5						
	化学療法学	●					1.5				
	生化学A	●			1.5						
	生化学B	●			1.5						
	生化学C	●				1.5					
	社会・集団と健康	●			1.5						
	栄養と健康	●			1.5						
	生活環境と健康	●				1.5					
化学物質の生体への影響	●				1.5						
薬理学A	●			1.5							
薬理学B	●				1.5						
薬理学C	●				1.5						
薬理学D	●					1.5					
薬物治療学A	●				1.5						
薬物治療学B	●				1.5						
薬物治療学C	●					1.5					
薬物治療学D	●					1.5					
薬物治療学E	●					1.5					
薬物治療学F	●					1.5					

【別表第1-2】

(2010年度2年次生)

区分	授業科目	単位数		開設年次および単位数						備考	卒業要件	
		必修	選択	1	2	3	4	5	6			
薬学専門教育科目	薬物動態学A	●					1.5				・薬学専門教育科目 必修:122.0単位 選択:12.5単位 ^{※1} ※1 薬学専門教育科目の選択科目履修方法は次のとおり。 1. 総合薬学研究を選択した場合 ・総合薬学研究 9.5単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 1.0単位 計 12.5単位 <薬学演習に指名された場合> ・総合薬学研究 7.5単位 ・薬学演習 2.0単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 1.0単位 計 12.5単位 2. 総合薬学演習を選択した場合 ・総合薬学演習 7.5単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 3.0単位 計 12.5単位 <薬学演習に指名された場合> ・総合薬学演習 5.5単位 ・薬学演習 2.0単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 3.0単位 計 12.5単位	
	薬物動態学B	●					1.5					
	薬剤学A	●					1.5					
	薬剤学B	●					1.5					
	薬剤学C	●					1.5					
	臨床情報学	●					1.5					
	テーラーメイド薬物治療学	●					1.5					
	調剤学	●					1.5					
	地域薬局学	●					1.5					
	病院薬学A	●					1.5					
	病院薬学B	●					1.5					
	薬事法規・制度	●					1.5					
	薬剤経済学	●					1.5					
	先端薬学概論	先端有機化学概論		○						1		
		先端創薬学概論		○						1		
		先端生命分子機構学概論		○						1		
		先端生物無機化学概論		○						1		
		先端衛生薬学概論		○						1		
		先端分子生物学概論		○						1		
		先端臨床薬学概論		○						1		
		先端病態科学概論		○						1		
	専門薬剤師概論	先端薬理学概論		○						1		
		先端薬物動態学概論		○						1		
		先端臨床医学概論		○						1		
		がん化学療法概論		○						1		
		栄養管理概論		○						1		
		院内感染概論		○						1		
		緩和医療概論		○						1		
精神医学概論			○						1			
漢方医療概論		○						1				
臨床治験管理学概論		○						1				
薬学専門教育科目計		85.5	18.0	3	24	27	31.5	18				
薬学専門教育科目実習等	分析化学実習	●			0.5							
	生化学実習	●			1							
	微生物学実習	●			0.5							
	物理化学実習	●			0.5							
	機器分析学実習	●			0.5							
	有機化学・天然医薬品学実習	●				1.5						
	食品・環境衛生学実習	●				1						
	薬理学実習	●				1						
	薬剤学・薬物動態学実習	●				1						
	共用試験演習	●					2					
	薬学特別演習	●							3			
	病院・薬局へ行く前に	●					4					
	病院・薬局で学ぶ	●							20			
	総合薬学研究A		○			1.5						
	総合薬学研究B		○				1.5					
	総合薬学研究C		○					4.5				
	総合薬学研究D		○						2			
	総合薬学演習A		○			1						
	総合薬学演習B		○				1					
	総合薬学演習C		○					3.5				
総合薬学演習D		○						2				
薬学演習		○						2	指名制			
薬学専門教育科目実習等計		36.5	19.0		3	7	8.5	28	9			

(注) 1. ●印は必修科目 ○印は選択科目

2. 授業科目および履修学年については変更することがある。

年次別授業科目および単位

【別表第1-3】

(2010年度3年次生)

区分	授業科目	単位数		開設年次および単位数						備 考	卒業要件	
		必修	選択	1	2	3	4	5	6			
ヒューマニズム	生命の倫理	●		1.5								・ヒューマニズム 必修:4.5単位
	医療の担い手としてのこころ構え	●			1.5							
	コミュニケーションズ	●					1.5					
	ヒューマニズム計	4.5		1.5	1.5		1.5					
イントロダクション	薬学への招待	●		1.5								・イントロダクション 必修:3.0単位
	早期体験学習	●		1.5								
	イントロダクション計	3.0		3.0								
人と文化	ITA	●		1.5								・人と文化 必修:3.0単位 選択:4科目6.0単位以上
	ITB	●		1.5								
	哲学的人類学		○	1.5								
	文学		○	1.5								
	法学		○	1.5								
	日本国憲法		○	1.5								
	現代社会と人権		○	1.5								
	コミュニケーション学と談話分析		○	1.5								
	現代の世界と日本の歩み		○	1.5								
	地域社会の歴史と文化		○	1.5								
	外国文学		○	1.5								
	科学史		○	1.5								
	医療と社会		○	1.5								
	比較文化論		○	1.5								
	特別講義		○		2						やさしい薬の科学Ⅰ－基礎－ (2009年度以降は開講しない)	
特別講義		○		2						やさしい薬の科学Ⅱ－病とくすり－ (2009年度以降は開講しない)		
特別講義		○		2						やさしい身のまわりの化学		
特別講義		○		2						病気を診るⅠ (「病気を診る」を既に履修した者は受講できない)		
特別講義		○		2						病気を診るⅡ		
特別講義		○		2						機能分子入門 (2010年度以降は開講しない)		
	人と文化計	3.0	30.0	33								
基礎演習科目	基礎演習(PBLチュートリアル)	●		1.5								・基礎演習科目 必修:1.5単位
	基礎演習科目計	1.5		1.5								
外国語科目	英語ⅠA	●		1.5							会話	・外国語科目 必修:15.0単位 選択:2科目3.0単位以上
	英語ⅠB	●		1.5								
	英語ⅠC	●		1.5							会話	
	英語ⅠD	●		1.5								
	英語ⅡA	●			1.5							
	英語ⅡB	●			1.5							
	英語ⅡC		○		1.5						講読	
	英語ⅡD		○		1.5						会話	
	英語ⅡE		○		1.5						TOEIC	
	英語ⅡF		○		1.5						講読	
	英語ⅡG		○		1.5						会話	
	英語ⅡH		○		1.5						TOEIC	
	ドイツ語ⅠA	●		1.5								
	ドイツ語ⅠB	●		1.5								
	ドイツ語ⅡA		○		1.5							
ドイツ語ⅡB		○		1.5								
実用薬学英語A	●				1.5							
実用薬学英語B	●				1.5							
	外国語科目計	15	12	9	15	3						
科体育	体育実技	●		1								・体育科目 必修:2.5単位
	健康科学	●		1.5								
	体育科目計	2.5		2.5								

【別表第1-3】

(2010年度3年次生)

区分	授業科目	単位数		開設年次および単位数						備 考	卒業要件
		必修	選択	1	2	3	4	5	6		
専門基礎科目	物理学A	●		1.5							・専門基礎科目 必修:16.0単位
	物理学B	●		1.5							
	有機化学A	●		1.5							
	生物学A	●		1.5							
	生物学B	●		1.5							
	微分学・積分学A	●		1.5							
	微分学・積分学B	●		1.5							
	統計学	●			1.5						
	専門基礎演習A	●		1							
	専門基礎演習B	●		1							
	専門基礎演習C	●			1						
専門基礎演習D	●			1							
専門基礎科目計		16		12.5	3.5						
薬学専門教育科目	有機化学B	●		1.5							
	有機化学C	●			1.5						
	有機化学D	●			1.5						
	分子薬品化学A	●				1.5					
	分子薬品化学B	●				1.5					
	天然医薬品学A	●				1.5					
	天然医薬品学B	●				1.5					
	漢方医薬学A	●					1.5				
	漢方医薬学B	●					1.5				
	医薬開発論A	●					1.5				
	医薬開発論B	●					1.5				
	医薬開発論C	●					1.5				
	物理化学A	●			1.5						
	物理化学B	●			1.5						
	物理化学C	●				1.5					
	分析化学	●			1.5						
	生命錯体化学	●			1.5						
	機器分析学A	●			1.5						
	機器分析学B	●				1.5					
	臨床分析学	●				1.5					
	ヒトの成り立ち	●		1.5							
	ヒトの機能調節A	●			1.5						
	ヒトの機能調節B	●			1.5						
	免疫学	●				1.5					
	微生物学	●			1.5						
	感染症学	●			1.5						
	化学療法学	●				1.5					
	生化学A	●			1.5						
	生化学B	●			1.5						
	生化学C	●				1.5					
	社会・集団と健康	●			1.5						
	栄養と健康	●			1.5						
	生活環境と健康	●				1.5					
	化学物質の生体への影響	●				1.5					
薬理学A	●			1.5							
薬理学B	●				1.5						
薬理学C	●				1.5						
薬理学D	●					1.5					
薬物治療学A	●				1.5						
薬物治療学B	●				1.5						
薬物治療学C	●					1.5					
薬物治療学D	●					1.5					
薬物治療学E	●					1.5					
薬物治療学F	●					1.5					

【別表第1-3】

(2010年度3年次生)

区分	授業科目	単位数		開設年次および単位数						備考	卒業要件	
		必修	選択	1	2	3	4	5	6			
薬学専門教育科目	薬物動態学A	●					1.5				・薬学専門教育科目 必修:12.0単位 選択:12.5単位 ^{*1} ※1 薬学専門教育科目の選択科目履修方法は次のとおり。 1. 総合薬学研究を選択した場合 ・総合薬学研究 9.5単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 1.0単位 計 12.5単位 <薬学演習に指名された場合> ・総合薬学研究 7.5単位 ・薬学演習 2.0単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 1.0単位 計 12.5単位 2. 総合薬学演習を選択した場合 ・総合薬学演習 7.5単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 3.0単位 計 12.5単位 <薬学演習に指名された場合> ・総合薬学演習 5.5単位 ・薬学演習 2.0単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 3.0単位 計 12.5単位	
	薬物動態学B	●					1.5					
	薬剤学A	●					1.5					
	薬剤学B	●					1.5					
	薬剤学C	●					1.5					
	臨床情報学	●					1.5					
	テーラーメイド薬物治療学	●					1.5					
	調剤学	●					1.5					
	地域薬局学	●					1.5					
	病院薬学A	●					1.5					
	病院薬学B	●					1.5					
	薬事法規・制度	●					1.5					
	薬剤経済学	●					1.5					
	先端薬学概論	先端有機化学概論		○						1		
		先端創薬学概論		○						1		
		先端生命分子機構学概論		○						1		
		先端生物無機化学概論		○						1		
		先端衛生薬学概論		○						1		
		先端分子生物学概論		○						1		
		先端臨床薬学概論		○						1		
		先端病態科学概論		○						1		
		先端薬理学概論		○						1		
		先端薬物動態学概論		○						1		
	専門薬剤師概論	先端臨床医学概論		○						1		
		がん化学療法概論		○						1		
		栄養管理概論		○						1		
		院内感染概論		○						1		
緩和医療概論			○						1			
精神医学概論			○						1			
漢方医療概論		○						1				
臨床治験管理学概論		○						1				
薬学専門教育科目計	85.5	18.0	3	24	27	31.5		18				
薬学専門教育科目実習等	分析化学実習	●			0.5							
	生化学実習	●			1							
	微生物学実習	●			0.5							
	物理化学実習	●			0.5							
	機器分析学実習	●			0.5							
	有機化学・天然医薬品学実習	●				1.5						
	食品・環境衛生学実習	●				1						
	薬理学実習	●				1						
	薬剤学・薬物動態学実習	●				1						
	共用試験演習	●					2					
	薬学特別演習	●							3			
	病院・薬局へ行く前に	●					4					
	病院・薬局で学ぶ	●							20			
	総合薬学研究A		○			1.5						
	総合薬学研究B		○				1.5					
	総合薬学研究C		○					4.5				
	総合薬学研究D		○						2			
	総合薬学演習A		○			1						
	総合薬学演習B		○				1					
	総合薬学演習C		○					3.5				
総合薬学演習D		○						2				
薬学演習		○						2	指名制			
薬学専門教育科目実習等計	36.5	19.0		3	7	8.5	28	9				

(注) 1. ●印は必修科目 ○印は選択科目

2. 授業科目および履修学年については変更することがある。

年次別授業科目および単位

【別表第1-4】

(2010年度4年次生)

区分	授業科目	単位数		開設年次および単位数						備 考	卒業要件	
		必修	選択	1	2	3	4	5	6			
ヒューマニズム	生命の倫理	●		1.5								・ヒューマニズム 必修:4.5単位
	医療の担い手としてのこころ構え	●			1.5							
	コミュニケーションズ	●					1.5					
ヒューマニズム計		4.5		1.5	1.5		1.5					
イントロダクション	薬学への招待	●		1.5								・イントロダクション 必修:3.0単位
	早期体験学習	●		1.5								
イントロダクション計		3.0		3.0								
人と文化	ITA	●		1.5								・人と文化 必修:3.0単位 選択:4科目6.0単位以上
	ITB	●		1.5								
	哲学的人類学		○	1.5								
	文学		○	1.5								
	法学		○	1.5								
	日本国憲法		○	1.5								
	現代社会と人権		○	1.5								
	コミュニケーション学と談話分析		○	1.5								
	現代の世界と日本の歩み		○	1.5								
	地域社会の歴史と文化		○	1.5								
	外国文学		○	1.5								
	科学史		○	1.5								
	医療と社会		○	1.5								
	比較文化論		○	1.5								
	特別講義		○		2						やさしい薬の科学Ⅰ－基礎－ (2009年度以降は開講しない)	
	特別講義		○		2						やさしい薬の科学Ⅱ－病とくすり－ (2009年度以降は開講しない)	
	特別講義		○		2						やさしい身のまわりの化学	
	特別講義		○		2						地球の贈り物:クスリ (2008年度以降は開講しない)	
	特別講義		○		2						病気を診るⅠ (「病気を診る」を既に履修した者は受講できない)	
	特別講義		○		2						病気を診るⅡ	
特別講義		○		2						機能分子入門(「理解しやすい身近な分子の機能学」を既に履修した者は受講できない)		
人と文化計		3.0	32.0	35								
基礎演習科目	基礎演習(PBLチュートリアル)	●		1.5								・基礎演習科目 必修:1.5単位
基礎演習科目計		1.5		1.5								
外国語科目	英語ⅠA	●		1.5							会話	・外国語科目 必修:15.0単位 選択:2科目3.0単位以上
	英語ⅠB	●		1.5							会話	
	英語ⅠC	●		1.5							会話	
	英語ⅠD	●		1.5							会話	
	英語ⅡA	●			1.5						講読	
	英語ⅡB	●			1.5						講読	
	英語ⅡC		○		1.5						講読	
	英語ⅡD		○		1.5						講読	
	英語ⅡE		○		1.5						TOEIC	
	英語ⅡF		○		1.5						講読	
	英語ⅡG		○		1.5						講読	
	英語ⅡH		○		1.5						TOEIC	
	ドイツ語ⅠA	●		1.5							講読	
	ドイツ語ⅠB	●		1.5							講読	
	ドイツ語ⅡA		○		1.5						講読	
	ドイツ語ⅡB		○		1.5						講読	
実用薬学英語A	●					1.5						
実用薬学英語B	●					1.5						
外国語科目計		15	12	9	15	3						
科体育	体育実技	●		1								・体育科目 必修:2.5単位
	健康科学	●		1.5								
体育科目計		2.5		2.5								

区分	授業科目	単位数		開設年次および単位数						備 考	卒業要件
		必修	選択	1	2	3	4	5	6		
専門基礎科目	物理学A	●		1.5							・専門基礎科目 必修:16.0単位
	物理学B	●		1.5							
	有機化学A	●		1.5							
	生物学A	●		1.5							
	生物学B	●		1.5							
	微分学・積分学A	●		1.5							
	微分学・積分学B	●		1.5							
	統計学	●			1.5						
	専門基礎演習A	●		1							
	専門基礎演習B	●		1							
	専門基礎演習C	●			1						
	専門基礎演習D	●			1						
	専門基礎科目計		16		12.5	3.5					
薬学専門教育科目	有機化学B	●		1.5							
	有機化学C	●			1.5						
	有機化学D	●			1.5						
	分子薬品化学A	●				1.5					
	分子薬品化学B	●				1.5					
	天然医薬品学A	●				1.5					
	天然医薬品学B	●				1.5					
	漢方医薬学A	●					1.5				
	漢方医薬学B	●					1.5				
	医薬開発論A	●				1.5					
	医薬開発論B	●					1.5				
	医薬開発論C	●					1.5				
	物理化学A	●			1.5						
	物理化学B	●			1.5						
	物理化学C	●				1.5					
	分析化学	●			1.5						
	生命錯体化学	●			1.5						
	機器分析学A	●			1.5						
	機器分析学B	●				1.5					
	臨床分析学	●				1.5					
	ヒトの成り立ち	●		1.5							
	ヒトの機能調節A	●			1.5						
	ヒトの機能調節B	●			1.5						
	免疫学	●				1.5					
	微生物学	●			1.5						
	感染症学	●			1.5						
	化学療法学	●				1.5					
	生化学A	●			1.5						
	生化学B	●			1.5						
	生化学C	●				1.5					
	社会・集団と健康	●			1.5						
	栄養と健康	●			1.5						
	生活環境と健康	●				1.5					
	化学物質の生体への影響	●				1.5					
薬理学A	●			1.5							
薬理学B	●				1.5						
薬理学C	●				1.5						
薬理学D	●					1.5					
薬物治療学A	●				1.5						
薬物治療学B	●				1.5						
薬物治療学C	●					1.5					
薬物治療学D	●					1.5					
薬物治療学E	●					1.5					
薬物治療学F	●					1.5					

区分	授業科目	単位数		開設年次および単位数						備考	卒業要件	
		必修	選択	1	2	3	4	5	6			
薬学専門教育科目	薬物動態学A	●					1.5				・薬学専門教育科目 必修:122.0単位 選択:12.5単位 ^{※1} ※1 薬学専門教育科目の選択科目履修方法は次のとおり。 1. 総合薬学研究を選択した場合 ・総合薬学研究 9.5単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 1.0単位 計 12.5単位 <薬学演習に指名された場合> ・総合薬学研究 7.5単位 ・薬学演習 2.0単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 1.0単位 計 12.5単位 2. 総合薬学演習を選択した場合 ・総合薬学演習 7.5単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 3.0単位 計 12.5単位 <薬学演習に指名された場合> ・総合薬学演習 5.5単位 ・薬学演習 2.0単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 3.0単位 計 12.5単位	
	薬物動態学B	●					1.5					
	薬剤学A	●				1.5						
	薬剤学B	●						1.5				
	薬剤学C	●						1.5				
	臨床情報学	●						1.5				
	テーラーメイド薬物治療学	●						1.5				
	調剤学	●						1.5				
	地域薬局学	●						1.5				
	病院薬学A	●						1.5				
	病院薬学B	●						1.5				
	薬事法規・制度	●						1.5				
	薬剤経済学	●						1.5				
	先端薬学概論	先端有機化学概論		○						1		
		先端創薬学概論		○						1		
		先端生命分子機構学概論		○						1		
		先端生物無機化学概論		○						1		
		先端衛生薬学概論		○						1		
		先端分子生物学概論		○						1		
		先端臨床薬学概論		○						1		
		先端病態科学概論		○						1		
		先端薬理学概論		○						1		
		先端薬物動態学概論		○						1		
	専門薬剤師概論	がん化学療法概論		○						1		
		栄養管理概論		○						1		
		院内感染概論		○						1		
		緩和医療概論		○						1		
		精神医学概論		○						1		
		漢方医療概論		○						1		
	臨床治験管理学概論		○						1			
	薬学専門教育科目計		85.5	18.0	3	24	27	31.5		18		
	薬学専門教育科目実習等	分析化学実習	●			0.5						
		生化学実習	●			1						
微生物学実習		●			0.5							
物理化学実習		●			0.5							
機器分析学実習		●			0.5							
有機化学・天然医薬品学実習		●				1.5						
食品・環境衛生学実習		●				1						
薬理学実習		●				1						
薬剤学・薬物動態学実習		●				1						
共用試験演習		●					2					
薬学特別演習		●							3			
病院・薬局へ行く前に		●					4					
病院・薬局で学ぶ		●							20			
総合薬学研究A			○			1.5						
総合薬学研究B			○				1.5					
総合薬学研究C			○					4.5				
総合薬学研究D			○						2			
総合薬学演習A			○			1						
総合薬学演習B			○				1					
総合薬学演習C			○					3.5				
総合薬学演習D		○						2				
薬学演習		○						2	指名制			
薬学専門教育科目実習等計		36.5	19.0		3	7	8.5	28	9			

(注) 1. ●印は必修科目 ○印は選択科目

2. 授業科目および履修学年については変更することがある。

年次別授業科目および単位

【別表第1-5】

(2010年度5年次生)

区分	授業科目	単位数		開設年次および単位数						備考	卒業要件
		必修	選択	1	2	3	4	5	6		
ヒューマニズム	生命の倫理	●		1.5							・ヒューマニズム 必修:4.5単位
	医療の担い手としてのこころ構え	●			1.5						
	コミュニケーションズ	●					1.5				
ヒューマニズム計		4.5		1.5	1.5		1.5				
イントロダクション	薬学への招待	●		1.5							・イントロダクション 必修:3.0単位
	早期体験学習	●		1.5							
	イントロダクション計	3.0		3.0							
人と文化	ITA	●		1.5							・人と文化 必修:3.0単位 選択:4科目6.0単位以上
	ITB	●		1.5							
	哲学的人類学		○	1.5							
	文学		○	1.5							
	法学		○	1.5							
	日本国憲法		○	1.5							
	現代社会と人権		○	1.5							
	コミュニケーション学と談話分析		○	1.5							
	現代の世界と日本の歩み		○	1.5							
	地域社会の歴史と文化		○	1.5							
	外国文学		○	1.5							
	科学史		○	1.5							
	医療と社会		○	1.5							
	比較文化論		○	1.5							
	特別講義		○	2						やさしい薬の科学Ⅰ－基礎－	
	特別講義		○	2						やさしい薬の科学Ⅱ－病とくすり－	
	特別講義		○	2						環境と化学物質 (2007年度は開講しない)	
特別講義		○	2						やさしい身の回りの化学		
特別講義		○	2						地球の贈り物:クスリ		
人と文化計		3.0	28.0	31							
基礎演習科目	基礎演習(PBLチュートリアル)	●		1.5							・基礎演習科目 必修:1.5単位
基礎演習科目計		1.5		1.5							
外国語科目	英語ⅠA	●		1.5						会話	・外国語科目 必修:15.0単位 選択:2科目3.0単位以上
	英語ⅠB	●		1.5						会話	
	英語ⅠC	●		1.5						会話	
	英語ⅠD	●		1.5						会話	
	英語ⅡA	●			1.5					講読	
	英語ⅡB	●			1.5					講読	
	英語ⅡC		○		1.5					TOEIC	
	英語ⅡD		○		1.5					TOEIC	
	英語ⅡE		○		1.5					TOEIC	
	英語ⅡF		○		1.5					TOEIC	
	英語ⅡG		○		1.5					TOEIC	
	英語ⅡH		○		1.5					TOEIC	
	ドイツ語ⅠA	●		1.5							
	ドイツ語ⅠB	●		1.5							
	ドイツ語ⅡA		○		1.5						
	ドイツ語ⅡB		○		1.5						
	実用薬学英語A	●					1.5				
実用薬学英語B	●					1.5					
外国語科目計		15	12	9	15	3					
科体育	体育実技	●		1							・体育科目 必修:2.5単位
	健康科学	●		1.5							
	体育科目計	2.5		2.5							

区分	授業科目	単位数		開設年次および単位数						備考	卒業要件
		必修	選択	1	2	3	4	5	6		
専門基礎科目	物理学A	●		1.5							・専門基礎科目 必修:16.0単位
	物理学B	●		1.5							
	有機化学A	●		1.5							
	生物学A	●		1.5							
	生物学B	●		1.5							
	微分学・積分学A	●		1.5							
	微分学・積分学B	●		1.5							
	統計学	●			1.5						
	専門基礎演習A	●		1							
	専門基礎演習B	●		1							
	専門基礎演習C	●			1						
	専門基礎演習D	●			1						
	専門基礎科目計		16		12.5	3.5					
薬学専門教育科目	有機化学B	●		1.5							
	有機化学C	●			1.5						
	有機化学D	●			1.5						
	分子薬品化学A	●				1.5					
	分子薬品化学B	●				1.5					
	天然医薬品学A	●				1.5					
	天然医薬品学B	●				1.5					
	漢方医薬学A	●					1.5				
	漢方医薬学B	●					1.5				
	医薬開発論A	●					1.5				
	医薬開発論B	●					1.5				
	医薬開発論C	●					1.5				
	物理化学A	●			1.5						
	物理化学B	●			1.5						
	物理化学C	●				1.5					
	分析化学	●			1.5						
	生命錯体化学	●			1.5						
	機器分析学A	●			1.5						
	機器分析学B	●				1.5					
	臨床分析学	●				1.5					
	ヒトの成り立ち	●		1.5							
	ヒトの機能調節A	●			1.5						
	ヒトの機能調節B	●			1.5						
	免疫学	●				1.5					
	微生物学	●			1.5						
	感染症学	●			1.5						
	化学療法学	●				1.5					
	生化学A	●			1.5						
	生化学B	●			1.5						
	生化学C	●				1.5					
	社会・集団と健康	●			1.5						
	栄養と健康	●			1.5						
	生活環境と健康	●				1.5					
化学物質の生体への影響	●				1.5						
薬理学A	●			1.5							
薬理学B	●				1.5						
薬理学C	●				1.5						
薬理学D	●					1.5					
薬物治療学A	●				1.5						
薬物治療学B	●				1.5						
薬物治療学C	●					1.5					
薬物治療学D	●					1.5					
薬物治療学E	●					1.5					
薬物治療学F	●					1.5					

【別表第1-5】

(2010年度5年次生)

区分	授業科目	単位数		開設年次および単位数						備考	卒業要件	
		必修	選択	1	2	3	4	5	6			
薬学専門教育科目	薬物動態学A	●					1.5				・薬学専門教育科目 必修:122.0単位 選択:12.5単位 ^{※1} ※1 薬学専門教育科目の選択科目履修方法は次のとおり。 1. 総合薬学研究を選択した場合 ・総合薬学研究 9.5単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 1.0単位 計 12.5単位 <薬学演習に指名された場合> ・総合薬学研究 7.5単位 ・薬学演習 2.0単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 1.0単位 計 12.5単位 2. 総合薬学演習を選択した場合 ・総合薬学演習 7.5単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 3.0単位 計 12.5単位 <薬学演習に指名された場合> ・総合薬学演習 5.5単位 ・薬学演習 2.0単位 ・先端薬学概論 2.0単位 ・専門薬剤師概論 3.0単位 計 12.5単位	
	薬物動態学B	●					1.5					
	薬剤学A	●					1.5					
	薬剤学B	●					1.5					
	薬剤学C	●					1.5					
	臨床情報学	●					1.5					
	テーラーメイド薬物治療学	●					1.5					
	調剤学	●					1.5					
	地域薬局学	●					1.5					
	病院薬学A	●					1.5					
	病院薬学B	●					1.5					
	薬事法規・制度	●					1.5					
	薬剤経済学	●					1.5					
	先端薬学概論	先端有機化学概論		○						1		
		先端創薬学概論		○						1		
		先端生命分子機構学概論		○						1		
		先端生物無機化学概論		○						1		
		先端衛生薬学概論		○						1		
		先端分子生物学概論		○						1		
		先端臨床薬学概論		○						1		
		先端病態科学概論		○						1		
		先端薬理学概論		○						1		
		先端薬物動態学概論		○						1		
	専門薬剤師概論	先端臨床医学概論		○						1		
		がん化学療法概論		○						1		
		栄養管理概論		○						1		
		院内感染概論		○						1		
緩和医療概論			○						1			
精神医学概論			○						1			
漢方医療概論			○						1			
臨床治験管理学概論		○						1				
薬学専門教育科目計		85.5	18.0	3	24	27	31.5		18			
薬学専門教育科目実習等	分析化学実習	●			0.5							
	生化学実習	●			1							
	微生物学実習	●			0.5							
	物理化学実習	●			0.5							
	機器分析学実習	●			0.5							
	有機化学・天然医薬品学実習	●				1.5						
	食品・環境衛生学実習	●				1						
	薬理学実習	●				1						
	薬剤学・薬物動態学実習	●				1						
	共用試験演習	●					2					
	薬学特別演習	●							3			
	病院・薬局へ行く前に	●					4					
	病院・薬局で学ぶ	●						20				
	総合薬学研究A		○			1.5						
	総合薬学研究B		○				1.5					
	総合薬学研究C		○					4.5				
	総合薬学研究D		○						2			
	総合薬学演習A		○			1						
	総合薬学演習B		○				1					
	総合薬学演習C		○					3.5				
総合薬学演習D		○						2				
薬学演習		○						2	指名制			
薬学専門教育科目実習等計		36.5	19.0		3	7	8.5	28	9			

(注) 1. ●印は必修科目 ○印は選択科目

2. 授業科目および履修学年については変更することがある。

【別表第2】

卒業要件

(2010年度1・2・3・4・5年次生)

区 分		卒業最低必要単位数		計	小 計	合 計
		必 修	選 択			
ヒューマニズム		4.5		4.5	54.5	189.0
イントロダクション		3.0		3.0		
人と文化		3.0	6.0	9.0		
基礎演習科目		1.5		1.5		
専門基礎科目		16.0		16.0		
外国語	英語	12.0	3.0	18.0		
	独語	3.0				
体育科目		2.5		2.5		
薬学専門教育科目	講義	85.5	12.5 *1	134.5	134.5	
	実習・演習	36.5				
計		167.5	21.5			

*1 薬学専門教育科目選択科目の履修方法

区 分	科 目	単位数	計
「総合薬学研究」を 選択する場合	総合薬学研究A・B・C・D	9.5単位	12.5単位
	先端薬学概論	2.0単位	
	専門薬剤師概論	1.0単位	
「総合薬学演習」を 選択する場合	総合薬学演習A・B・C・D	7.5単位	12.5単位
	先端薬学概論	2.0単位	
	専門薬剤師概論	3.0単位	

なお、薬学演習に指名された者は、総合薬学研究Dおよび総合薬学演習Dを履修できない。

〔薬学演習に指名された場合の履修方法〕

区 分	科 目	単位数	計
「総合薬学研究」を 選択する場合	総合薬学研究A・B・C	7.5単位	12.5単位
	薬学演習	2.0単位	
	先端薬学概論	2.0単位	
	専門薬剤師概論	1.0単位	
「総合薬学演習」を 選択する場合	総合薬学演習A・B・C	5.5単位	12.5単位
	薬学演習	2.0単位	
	先端薬学概論	2.0単位	
	専門薬剤師概論	3.0単位	